

議案第 69 号

明石市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定のこと

明石市国民健康保険条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和 6 年 9 月 9 日提出

明石市長      丸    谷    聡    子

## 明石市国民健康保険条例の一部を改正する条例

明石市国民健康保険条例（昭和３４年条例第１４号）の一部を次のように改正する。

改 正	現 行
<p>第30条 市は、世帯主が、<u>法第９条第１項若しくは第５項の規定による届出をせず、又は虚偽の届出をした場合</u>においては、その者に対し、10万円以下の過料を科する。</p> <p style="text-align: center;">以 下 略</p>	<p>第30条 市は、世帯主が、<u>法第９条第１項若しくは第９項の規定による届出をせず、若しくは虚偽の届出をした場合又は同条第３項若しくは第４項の規定により被保険者証の返還を求められてこれに応じない場合</u>においては、その者に対し、10万円以下の過料を科する。</p> <p style="text-align: center;">以 下 略</p>
<p>備考</p> <p>１ 改正部分は、下線の部分である。</p> <p>２ 改正の欄に「（削 る）」とある場合は、現行の欄の改正部分を削る。</p> <p>３ 現行の欄に「（新 設）」とある場合は、改正の欄の改正部分を加える。</p>	

## 附 則

### （施行期日）

- この条例は、令和６年１２月２日から施行する。

### （経過措置）

- この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前にした行為及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令（令和６年政令第２６０号）第９条の規定によりなお従前の例によることとされる場合における施行日以後にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

### （提案理由）

本案は、マイナンバーカードと健康保険証の一体化による被保険者証の廃止に伴い、規定の整備を図るため、条例の一部を改正しようとするものである。